（様式1）

公益信託日本特殊陶業海外留学生奨学基金　願書

写　真

タテ4.0cm
ヨコ3.5cm
胸から上

記入上の注意

1. 楷書又はローマ字活字体で記入すること
2. 数字はアラビア数字を用いること
3. 固有名詞は、すべて正式な名称とし、省略しないこと

（ｶﾀｶﾅ名）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

1. 氏 名（自国語）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（男 ・ 女）

（ﾛｰﾏ字）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（未婚 ・ 既婚）

2. 国 籍 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

3. 生年月日 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 年齢（　　歳）

4. 大学名･在籍学部等 ＿＿＿＿＿＿＿＿大学（学部 / 修士 / 博士）年次　入学年月 ＿＿＿年　月入学　卒業予定 ＿＿＿年　月卒業

（2026年4月予定）　学　部 ＿＿＿＿＿＿＿＿ 学科

研究科 ＿＿＿＿＿＿＿＿ 専攻

5. 現住所　〒(　　－　　)　TEL(　　－　　－　　)

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（Eﾒｰﾙ：　　）

6. 履歴（高校入学時から記入。飛び級等があった場合、備考欄にその旨記入のこと。）

年	月	学歴・職歴	所在地	備考

7. 家族状況

氏　　名	続柄	年齢	職　業	年収(円)	住所	申請者と同別居の別

8. 経済状況

(1) 年間の授業料

授業料負担額　　円	授業料の負担者（　　）

(2) １ヵ月の収支状況について（授業料は除く）

１ヵ月の収入　合計額	円
仕送り	円
アルバイト	円
奨学金	円
配偶者の収入（既婚者の場合）	円
その他（　　）	円
１ヵ月の支出　合計額	円
住居費（部屋代のみ）（注）	円
水道・光熱費	円
食費	円
修学費（授業料は除く）	円
交通費	円
通信費	円
その他（　　）	円
１ヵ月の収支	円

１ヵ月の収支が赤字となる場合には、赤字補填方法について以下に簡記してください。
〔記載例〕（来日時に備えとして保有していた預金から補填　）

赤字補填方法（　　）

(注)住居について
広さ　　㎡
種別　寮（本学・民間）・アパート・マンション・自宅・貸家・貸間
その他（　　）[該当するものに〇印を付すること]

9. 奨学金の受給状況 [該当するものに〇印を付すること]

2025年度の奨学金受給状況	受給していた　受給していない
2026年度の奨学金受給予定	受給決定済み（新規　継続）　受給予定ない
2026年度の奨学金出願状況	当奨学金のみ出願　他の奨学金と併願
複数の奨学金に採用された場合 ※2026年度の出願が当奨学金のみとした場合でも、いずれかに〇印を付すこと。	当奨学金へ申込（他奨学金辞退）　他の奨学金へ申込（当奨学金辞退）

10.その他、伝えておきたいことがあれば記入すること。

この応募書類および添付した資料に記載されている事項は、奨学金の支給対象者の選考等、当公益信託の運営に必要な範囲で、当公益信託の運営委員・信託管理人・委託者が取得・利用すること、また、支給が決定した場合は氏名、学校等の情報が主務官庁へ提供されることについて、同意のうえ応募します。

公益信託日本特殊陶業海外留学生奨学基金
受託者　三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社　　御中

年　　月　　日

申請者署名

※受託者は、個人情報の保護に関する法律（平成15年5月30日法律第57号）に基づき、申請者の個人情報を、公益信託業務を遂行するために必要な範囲内に限定して利用します。

（様式2）

公益信託日本特殊陶業海外留学生奨学基金　推薦書

氏　　名 （自国語・ローマ字併記）	ｶﾀｶﾅ名　　（　男　・　女　）
国　　籍	
生　年　月　日	年　　月　　日生（　　歳）
大学名・専攻・年次 (2026年4月予定)	大学　　学　部　　学科 研究科　　専攻 （学部・修士・博士）　年次　　年　　月入学
推　薦　理　由 （学業、人物評価等）	

（様式2）

（経済状況、経済的な援助を必要とする具体的な理由）	

大　学　名

役　　職

氏　　名　　印

次の欄へのご記入もお願いいたします

（大学の留学生ご担当部署・ご担当者名等）

ご担当部署名　　ご担当者名

電 話 番 号

メールアドレス